

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和6年度) 2024年

9	月	日	曜日	開始	終了	場所	会員参加数
	11	3	日	8:30	15:30	五味ヶ谷市民の森	13名
活動名称	五味ヶ谷里山体験会					報告者：吉井 優	

1、活動目的

私達が市民管理協定で整備している五味ヶ谷市民の森は、竹林と雑木林からなり、近隣住民の散策路として親しまれています。この森を子供たちに積極的にアピールし、楽しさを通して森の大切さを理解してもらいます。自然環境でいろいろな体験をした子ども達は、協調力・忍耐力が増し、**創造力、イメージ力、問題解決能力、コミュニケーション能力が高まるという調査結果があります。** なにより、非日常的な体験により、好奇心にあふれ旺盛な知識欲とともに心の豊かな大人に育ってくれることを期待します。

2、活動内容ほか

いつものことですが、ツリーイング、ハンモック、綱渡り、竹細工、バンブーパンを実施した。参加人員は、子供57名、大人46名で、ほぼ定員の7割となりました。ツリーイングは、10人が1人一時間ずつ体験し4回実施した。ハンモックは、昨年から新規購入したハンモックベルトを使い、効率よく設置できた。綱渡りは、スタートとエンドには傾斜をつけ乗り降りしやすくしました。竹細工もいつも通り、ポックリ、ケン玉等を作った。バンブーパンもいつものように人気で80食程度用意したが、昼過ぎには完食しました。

3、評価：

予定日の11月2日が、雨で翌日に延期したためか、ツリーイングは、キャンセルが数組発生したことで、キャンセル待ちを募集し、2回連続の子供もいて、各回定員になりました。全体的に参加人数が少ないことで、綱渡りも、ハンモックもバンブーパンも、思い切り遊んでくれたようで、満足してもらえました。

4、課題

雨天順延のせいか、参加想定人数の7割程度となった。昨年は、産業まつりと同日開催のためと思われる想定人数の6割だったため、昨年よりはましとなった。今年も、5項目の遊びを用意したが、坂戸のように、ブランコ・穴掘りなど項目を増やすことを検討する。

<里山参加会員>

牛島、小嶋、、井上、柳川、小澤邦、小沼、、佐野、石樽、金
吉井、柏木、吉富、杉山

<活動写真>

